

第7次行財政改革大綱進捗管理シート							年度	R3				
課名	総務課			係名	人事係							
総合計画での位置づけ	施策体系	施策3 機動的な組織体制の構築と積極的な人材育成										
	施策	(2) 職員の人材育成・能力開発を進めます										
取組名												
職場管理、人事管理、能力開発の連携による人事マネジメントシステムの構築												
取組みの目的												
各職場におけるOJTの推進や自己啓発支援、多様なメニューを揃えた研修実施による能力開発、職員の意欲を最大限に活用する人事管理など、評価、研修、処遇の連携による人事マネジメントシステムの構築												
今年度の取組内容												
人事評価を着実にを行うとともに、実施方法の改善等に取り組む。また、庁内公募を実施し、やる気人材や専門知識を有する職員の育成・登用を図る。												
取組スケジュール												
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
評価：目標設定、面談									成果・評価入力、面談			
→												
							庁内公募		選考、内示			
取組結果・実績額等												
<ul style="list-style-type: none"> 人事評価をより高い精度で実施するための、評価者、被評価者研修の実施。 人事評価の課長職への処遇反映に向けた取り組み。 やる気人材や専門知識を有する職員の育成・東洋のための庁内公募の実施。 												
次年度への課題等												
<ul style="list-style-type: none"> 人事評価をより高い精度で実施するための、引き続き評価者、被評価者研修の実施する。 人事評価の処遇反映をの拡大に向けた取り組み。 やる気人材や専門知識を有する職員の育成・東洋のための庁内公募の実施。 												
達成度（今年度）												
一部達成		達成…取組項目実施完了、数値目標達成										
		一部達成…取組項目を部分的に完了・次年度継続（持ち越し）、数値目標60%以上 未達成…取組項目未着手、数値目標60%以下										
達成度（5か年）※複数年の取り組みの場合記入												
A	1年目	S…前倒しで達成					5年目 (最終年度)	S…達成（目標以上）				
	～	A…計画期間内に目標達成可能						A…達成（目標通り）				
	4年目	B…計画期間内の目標達成困難					B…達成（途中見直しあり）					
		C…目標、期間の見直し必要あり					C…未達成（持ち越し、途中断念等）					
		D…断念、実施不可										

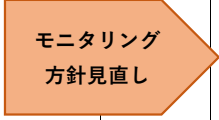
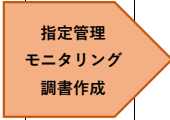
第7次行財政改革大綱進捗管理シート							年度	R3				
課名	総務課			係名	人事係							
総合計画での位置づけ	施策体系	施策3 機動的な組織体制の構築と積極的な人材育成										
	施策	(1) 行政施策、課題に対応した組織体制の構築を進めます										
取組名												
組織機構の見直し												
取組みの目的												
行政課題に臨機応変に対応できる組織の構築												
今年度の取組内容												
プロジェクト・チームにより組織再編についての検討を行う。令和3年度は、特に福祉事務所、市民保健課の見直し検討を中心議題とする。												
取組スケジュール												
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
		プロジェクト・チーム検討					実施有無決定	議会上程				
→						→		→		→		
						実施の場合：例規整備、場所換え、周知等						
取組結果・実績額等												
・プロジェクト・チームにより令和4年度に向けた主に福祉事務所、市民保健課の再編について検討を行ったが、令和4年度の再編は見送ることとなった。												
次年度への課題等												
達成度（今年度）												
未達成		達成…取組項目実施完了、数値目標達成 一部達成…取組項目を部分的に完了・次年度継続（持ち越し）、数値目標60%以上 未達成…取組項目未着手、数値目標60%以下										
達成度（5か年）※複数年の取り組みの場合記入												
B		1年目 ～ 4年目	S…前倒しで達成 A…計画期間内に目標達成可能 B…計画期間内の目標達成困難 C…目標、期間の見直し必要あり D…断念、実施不可				5年目 <small>（最終年度）</small>		S…達成（目標以上） A…達成（目標通り） B…達成（途中見直しあり） C…未達成（持ち越し、途中断念等）			

第7次行財政改革大綱進捗管理シート								年度	R3			
課名	総務課				係名	人事係						
総合計画での 位置づけ	施策体系	施策3 機動的な組織体制の構築と積極的な人材育成										
	施策	(1) 行政施策、課題に対応した組織体制の構築を進めます										
取組名												
定員適正化計画に基づく定員管理												
取組みの目的												
合理的な職員配置に基づく、簡素で効率的な組織の構築												
今年度の取組内容												
第7次定員適正化計画の策定（定年延長の実施と再任用制度の改正等を考慮する）												
取組スケジュール												
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
		<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">定年延長の実施時期、内容等確認</div> →				<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">計画策定</div> →			<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">次年度配分検討</div> →			
取組結果・実績額等												
・令和4年度から令和7年度までを計画期間とする第7次定員適正化計画を、令和4年3月に策定。												
次年度への課題等												
<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度から定年延長制度が導入に伴う高齢層職員の働き方。 ・定年延長後の職員採用の実施方法。 												
達成度（今年度）												
達成		達成…取組項目実施完了、数値目標達成 一部達成…取組項目を部分的に完了・次年度継続（持ち越し）、数値目標60%以上 未達成…取組項目未着手、数値目標60%以下										
達成度（5か年）※複数年の取組みの場合記入												
A		1年目 ～ 4年目	S…前倒しで達成 A…計画期間内に目標達成可能 B…計画期間内の目標達成困難 C…目標、期間の見直し必要あり D…断念、実施不可					5年目 <small>（最終年度）</small>	S…達成（目標以上） A…達成（目標通り） B…達成（途中見直しあり） C…未達成（持ち越し、途中断念等）			

第7次行財政改革大綱進捗管理シート								年度	R3			
課名	財務課				係名	行政管理係						
総合計画での 位置づけ	施策体系	施策1 行政運営の効率化										
	施策	(1) 効率的な行政運営を推進します										
取組名												
内部統制の体制整備												
取組みの目的												
業務の適正化及び効率化												
今年度の取組内容												
<ul style="list-style-type: none"> ・年度当初に業務手順書を活用した引き継ぎの実施について、庁内通知（4月） ・職員アンケートを実施し、庁内での取り組み状況、浸透度を確認（9月～10月） ・プロジェクトチームを開催し新たな課題を抽出、各課に業務手順書の更新依頼（11月～1月） ・年度末に総務課人事係と連携して適正な事務引継の啓発（2月～3月） 												
取組スケジュール												
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
庁内通知					職員アンケート		PT開催		業務手順書更新依頼		人事係と連携引継の適正化	
取組結果・実績額等												
<p>11月に職員アンケートの結果を踏まえて研修会を実施、再度取組について理解を深めてもらった。</p> <p>また、業務手順書以外のマニュアルの管理状況についてもアンケートを通じて把握することができた。</p> <p>3月には総務課人事係の引継に関する通知に業務手順書を活用する旨の追記をお願いし、職員への周知を行った。</p>												
次年度への課題等												
<p>プロジェクトチームの開催には至らなかったものの、職員アンケートの結果から新たな課題も見つかったので次年度以降の取組に反映させていきたい。（チェック体制の構築等）</p> <p>取組を風化させないために、定期的な周知を実施していく。</p>												
達成度（今年度）												
一部達成		<p>達成…取組項目実施完了、数値目標達成</p> <p>一部達成…取組項目を部分的に完了・次年度継続（持ち越し）、数値目標60%以上</p> <p>未達成…取組項目未着手、数値目標60%以下</p>										
達成度（5か年）※複数年の取り組みの場合記入												
A		1年目	S…前倒して達成					5年目	S…達成（目標以上）			
		～	A…計画期間内に目標達成可能					(最終年度)	A…達成（目標通り）			
		4年目	B…計画期間内の目標達成困難						B…達成（途中見直しあり）			
			C…目標、期間の見直し必要あり						C…未達成（持ち越し、途中断念等）			
			D…断念、実施不可									

第7次行財政改革大綱進捗管理シート								年度	R3			
課名	総務課				係名	情報推進係						
総合計画での位置づけ	施策体系	施策1 行政運営の効率化										
	施策	(1) 効率的な行政運営を推進します										
取組名												
ICTの導入												
取組みの目的												
業務効率化、市民サービスの向上												
今年度の取組内容												
・業務の効率化、市民サービスの向上を目指し、議事録作成支援システム、AI-OCR、オンライン手続の各種システムについて、次年度以降の導入に関する実証実験を行う。												
取組スケジュール												
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
				← プロジェクト・チームの設置 →								
				← 実証実験 →								
							★	経営戦略会議にて結果報告				
取組結果・実績額等												
<p>実証実験及びプロジェクト・チームによる検討の結果は以下のとおり</p> <p>議事録作成支援システム→音声認識アプリ「UDトーク」を利用する</p> <p>オンライン手続→令和4年度より汎用電子申請システム「LoGoフォーム」を導入する</p> <p>AI-OCRシステム→導入見送り</p>												
次年度への課題等												
<p>議事録作成支援システム→音声認識アプリ「UDトーク」の庁内周知により利用を促進する。</p> <p>オンライン手続→「LoGoフォーム」の職員説明会を行う等により利用を促進する。</p>												
達成度（今年度）												
一部達成		達成…取組項目実施完了、数値目標達成										
		一部達成…取組項目を部分的に完了・次年度継続（持ち越し）、数値目標60%以上										
達成度（5か年）※複数年の取組みの場合記入												
単年目標のため該当なし		1年目	S…前倒しで達成					5年目 (最終年度)	S…達成（目標以上）			
		～	A…計画期間内に目標達成可能						A…達成（目標通り）			
		4年目	B…計画期間内の目標達成困難					B…達成（途中見直しあり）				
			C…目標、期間の見直し必要あり					C…未達成（持ち越し、途中断念等）				
			D…断念、実施不可									

第7次行財政改革大綱進捗管理シート							年度	R3					
課名	総務課			係名	総務係								
総合計画での 位置づけ	施策体系	施策1 行政運営の効率化											
	施策	(1) 効率的な行政運営を推進します											
取組名													
書面規制、押印、対面規制の見直し													
取組みの目的													
「新しい生活様式」に対応するとともに、行政手続の簡素化や電子申請の導入等により、より効率的な行政運営を目指すものです。													
今年度の取組内容													
規則・要綱等の検討及び対応。													
取組スケジュール													
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
規則・要綱等の対応													
取組結果・実績額等													
<ul style="list-style-type: none"> 各例規の押印見直しを実施。 押印廃止が可能な例規を改正。 胃がん健診ネット予約やSNS研修参加者アンケートなどでLOGOフォームを活用。 													
次年度への課題等													
<ul style="list-style-type: none"> LOGOフォーム活用事例を各課へ周知 より多くの事業での電子申請の活用 													
達成度（今年度）													
達成		達成…取組項目実施完了、数値目標達成 一部達成…取組項目を部分的に完了・次年度継続（持ち越し）、数値目標60%以上 未達成…取組項目未着手、数値目標60%以下											
達成度（5か年）※複数年の取組みの場合記入													
A		1年目 ～ 4年目	S…前倒しで達成 A…計画期間内に目標達成可能 B…計画期間内の目標達成困難 C…目標、期間の見直し必要あり D…断念、実施不可					5年目 <small>（最終年度）</small>	S…達成（目標以上） A…達成（目標通り） B…達成（途中見直しあり） C…未達成（持ち越し、途中断念等）				

第7次行財政改革大綱進捗管理シート							年度	R3				
課名	財務課				係名	行政管理係						
総合計画での 位置づけ	施策体系	施策2 持続可能な財政運営										
	施策	(2) 効率的な財政運営を図ります										
取組名												
行政評価システムの構築												
取組みの目的												
客観的評価に基づく、経営資源の配分や業務手法見直し												
今年度の取組内容												
<ul style="list-style-type: none"> ・下田市経営戦略会議及び公共施設利用推進協議会を開催。指定管理者ガイドライン改訂と、それに伴うモニタリング方針の見直し（7月～8月） ・施設所管課による指定管理者モニタリング調書作成（12月～1月） ・公共施設利用推進協議会による指定管理制度導入施設のモニタリング実施（1月） ・モニタリング結果公表（2～3月） 												
取組スケジュール												
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
			 モニタリング 方針見直し					 指定管理 モニタリング 調書作成		モニタ リン グ 実 施	モニタリング 結果公表	
取組結果・実績額等												
<p>7/20に下田市公共施設利用推進協議会を開催、「公の施設の管理運営等に関するガイドライン」改訂案への意見聴取を経て、9月に改訂を行った。</p> <p>2/10には同協議会による敷根公園のモニタリングを実施した。</p>												
次年度への課題等												
<p>ガイドライン改訂とそれに基づくモニタリングは実施したものの、モニタリングシートの内容について実態に即していないものや古いデータがそのまま記入されているものが散見され、公表できる段階になかったため、結果の公表までには至らなかった。次年度はモニタリングシートの内容の見直しや適切な公表の方法等について引き続き検討する。</p>												
達成度（今年度）												
一部達成			達成…取組項目実施完了、数値目標達成 一部達成…取組項目を部分的に完了・次年度継続（持ち越し）、数値目標60%以上 未達成…取組項目未着手、数値目標60%以下									
			達成度（5か年）※複数年の取り組みの場合記入									
単年目標のため 該当なし			1年目	S…前倒しで達成				5年目 (最終年度)	S…達成（目標以上）			
			～	A…計画期間内に目標達成可能					A…達成（目標通り）			
			4年目	B…計画期間内の目標達成困難				B…達成（途中見直しあり）				
				C…目標、期間の見直し必要あり				C…未達成（持ち越し、途中断念等）				
				D…断念、実施不可								













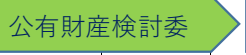

第7次行財政改革大綱進捗管理シート							年度	R3					
課名	企画課			係名	秘書広報係								
総合計画での 位置づけ	施策体系	施策1 行政運営の効率化											
	施策	(3) 広報広聴機能を強化します											
取組名													
市民に分かりやすい情報発信													
取組みの目的													
市民と行政の円滑な情報共有の推進													
今年度の取組内容													
広報、回覧：UDフォントの導入 ホームページ、SNS：新たな媒体を活用し、積極的な行政情報を発信 メール配信：メール登録者数増加を目的とした広報、公聴：市長と語る会の開催													
取組スケジュール													
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
取組結果・実績額等													
広報・回覧ともに、より見やすくするためUDフォントを使用し、広報は毎月、回覧は年間7回発行し、情報提供を行った。また、新たな情報発信方法としてinstagramでのアカウントを開設し、ホームページ、Facebookに加え若者を中心としたスマホ世代に向け、紙媒体以外での情報発信にも力を入れ積極的な情報発信を行った。メール配信サービスは、年間661回の配信を行い、登録者数は6,406人となり前年度より1,000人以上の増となった。市長と語る会については、6地区7会場において267人の市民の参加のもと開催したが、コロナ禍ということもあり、参加者数は減少している。													
次年度への課題等													
回覧に合わせた追加の配布物が増加傾向にあり、行政協力員への負担が懸念される。 コロナ禍で来庁しなくても、知りたいときに検索できるホームページやSNSにより、市民等が満足できる情報を今まで以上にわかりやすく発信する必要がある。													
達成度（今年度）													
一部達成		達成…取組項目実施完了、数値目標達成 一部達成…取組項目を部分的に完了・次年度継続（持ち越し）、数値目標60%以上 未達成…取組項目未着手、数値目標60%以下											
達成度（5か年）※複数年の取組みの場合記入													
単年目標のため 該当なし		1年目 ～ 4年目	S…前倒しで達成 A…計画期間内に目標達成可能 B…計画期間内の目標達成困難 C…目標、期間の見直し必要あり D…断念、実施不可					5年目 (最終年度)	S…達成（目標以上） A…達成（目標通り） B…達成（途中見直しあり） C…未達成（持ち越し、途中断念等）				

第7次行財政改革大綱進捗管理シート							年度	R3				
課名	企画課			係名	企画調整係							
総合計画での 位置づけ	施策体系	施策1 行政運営の効率化										
	施策	(1) 効率的な行政運営を推進します										
取組名												
市民協働の推進												
取組みの目的												
まちづくりへの地域住民の参加促進に基づくコミュニティ意識の醸成 支えあい、助け合いの地域づくりの推進												
今年度の取組内容												
行政区等の地域コミュニティへの支援（自治総合センターコミュニティ助成金補助金・地域生活環境整備事業費補助金・地区集会所建築補助金の交付） 日本語ボランティア講師の養成（国際交流推進事業補助金）による国際交流への寄与推進												
取組スケジュール												
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
地域生活環境整備事業費補助金・地区集会所建築補助金の交付												
日本語ボランティア講師の養成												
取組結果・実績額等												
地域生活環境整備事業費補助金：通年受付により予算確保後予算執行（広岡西区：街灯補修工事438,000円、蓮台寺区：既設防犯灯（水銀灯）のLED電灯への取替事業88,000円、原田区：生活道路陥没箇所修復工事438,000円） 地区集会所建築補助金：通年受付により予算確保後予算執行（大坂区：床張り替え（バリアフリー化）302,808円、外浦区：集会所屋根修繕2,010,800円） 日本語ボランティア養成講座：通年実施。ただしコロナ禍における施設使用不可期間は実施できず。												
次年度への課題等												
地域への補助については、制度を周知し、活用の推進を図る。 日本語ボランティア養成講座（下田市振興公社：国際交流推進事業補助金4,700,000円）の実施は、新型コロナウイルス感染症の状況に応じて最大限実施を図る。またニーズの拡大のための広報や受講者拡大策の検討が必要。												
達成度（今年度）												
達成		達成…取組項目実施完了、数値目標達成 一部達成…取組項目を部分的に完了・次年度継続（持ち越し）、数値目標60%以上 未達成…取組項目未着手、数値目標60%以下										
		達成度（5か年）※複数年の取り組みの場合記入										
単年目標のため 該当なし		1年目	S…前倒しで達成 A…計画期間内に目標達成可能 B…計画期間内の目標達成困難 C…目標、期間の見直し必要あり D…断念、実施不可					5年目 (最終年度)	S…達成（目標以上） A…達成（目標通り） B…達成（途中見直しあり） C…未達成（持ち越し、途中断念等）			

第7次行財政改革大綱進捗管理シート							年度	R3				
課名	企画課			係名	企画調整係							
総合計画での 位置づけ	施策体系	施策1 行政運営の効率化										
	施策	(4) 自治体間連携を強化します										
取組名												
広域連携の推進												
取組みの目的												
静岡県、賀茂郡5町、その他自治体との連携や協力体制の構築に基づく、行政課題の解決や効果的・効率的な行政運営の推進												
今年度の取組内容												
賀茂広域連携会議における大学連携（賀茂キャンパス）、学校の在り方、観光振興、新型コロナワクチン接種、ごみ処理対策等について協議。 7市6町首長会議や美伊豆、SKYなど様々な枠での連携により種々の課題について検討を進める。												
取組スケジュール												
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
取組結果・実績額等												
賀茂広域連携会議では、賀茂地区の共通課題を広域的に協力して解決するため、様々な課題を解決してきた。令和3年度は教育の提供体制に係る検討を行ってきた。また、新たな課題抽出のため連携会議の中で議題抽出を行っている。												
次年度への課題等												
賀茂広域連携会議における共通課題としての考え方や議論が、参加する自治体共通となるものが少なく、今後の会議の在り方や議論が向上しない恐れがある。 SKYはコロナウイルス感染症により実質的に凍結状態、7市6町首長会議は、共通の課題となるものが難しく、広域連携会議と同様な状況に陥る可能性がある。												
達成度（今年度）												
一部達成		達成…取組項目実施完了、数値目標達成 一部達成…取組項目を部分的に完了・次年度継続（持ち越し）、数値目標60%以上 未達成…取組項目未着手、数値目標60%以下										
達成度（5か年）※複数年の取組みの場合記入												
C	1年目	S…前倒しで達成 A…計画期間内に目標達成可能 B…計画期間内の目標達成困難 C…目標、期間の見直し必要あり D…断念、実施不可					5年目 (最終年度)	S…達成（目標以上） A…達成（目標通り） B…達成（途中見直しあり） C…未達成（持ち越し、途中断念等）				
	～ 4年目											

第7次行財政改革大綱進捗管理シート							年度	R3					
課名	税務課			係名	収納係・滞納対策係								
総合計画での 位置づけ	施策体系	施策2 持続可能な財政運営											
	施策	(1) 自主財源の確保に努めます											
取組名													
市税等現年収納率の向上													
取組みの目的													
<ul style="list-style-type: none"> ・現年収納率の向上による滞納繰越額の圧縮を図る。 ・市税の収納率の向上により、自主財源の確保に努める。 													
今年度の取組内容													
①口座振替による納税者の利便性を謳ったカラーパンフによる口座振替の推進（納税通知書・催告書に同封） ②コンビニ納付及び電子決済納付の推進 ③滞納者の現況調査・財産調査・差押えの強化													
取組スケジュール													
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
①カラーパンフ配付				①			①				①		
②コンビニ納付及び電子決済納付の推進 ③現況調査・財産調査・差押え													
取組結果・実績額等													
①R3は、外出自粛の傾向があったことから、納税者の利便性及び安全確保の観点から、口座振替、コンビニ収納、電子決済を推奨するため、ナッジを活用したカラーパンフを作成し、少額未納者の催告書に同封し、収納率の向上を図った。市税全体の現年度収納率は、R3 98.0%（前年度比0.19ポイント増）。 ②コンビニ収納の利用率はH28 19.1%、H30 24.6%、R2 26.5%、R3 27.5%。電子決済（paypay）についても、R2 1.0%、R3 1.7%と微増ではあるが、利用率は伸びている。 ③R3においては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による、緊急事態宣言やまん延防止措置が取られたため、相互併任の職員の派遣が停止、来庁促しや金融機関窓口での差押件数が減少となった。しかし、財産調査は例年どおり行うことができた。また、滞納整理機構への移管では、公売などを行い、R2より約4,000千円増加し、15,887千円徴収できた。													
次年度への課題等													
②高齢者が多い当市においては、高齢者等のスマートフォン利用推進及び操作方法勉強会等について課題が残る一方、R4に、市主催のシニア向けスマートフォン講座が始まったことから、利用率の向上に期待するものである。 ③新型コロナウイルス感染症の影響が不透明なところではあるが、今後も財産調査を行い、債権等の差押や無財産者には執行停止の滞納処分を行っていく。													
達成度（今年度）													
達成		達成…取組項目実施完了、数値目標達成 一部達成…取組項目を部分的に完了・次年度継続（持ち越し）、数値目標60%以上 未達成…取組項目未着手、数値目標60%以下											
達成度（5か年）※複数年の取り組みの場合記入													
A		1年目 ～ 4年目	S…前倒しで達成 A…計画期間内に目標達成可能 B…計画期間内の目標達成困難 C…目標、期間の見直し必要あり D…断念、実施不可					5年目 (最終年度)	S…達成（目標以上） A…達成（目標通り） B…達成（途中見直しあり） C…未達成（持ち越し、途中断念等）				

第7次行財政改革大綱進捗管理シート							年度	R3					
課名	企画課			係名	政策推進係								
総合計画での 位置づけ	施策体系	施策2 持続可能な財政運営											
	施策	(1) 自主財源の確保に努めます											
取組名													
ふるさと応援寄附の推進													
取組みの目的													
自主財源の確保													
今年度の取組内容													
<p>新たな返礼品登録や既存返礼品の見直しのため、事業者説明会を実施したほか、市内事業者に対して個別に返礼品登録を依頼し、返礼品の拡充に取り組んでいる。</p> <p>また、広告宣伝（サイトによる抽選）やメルマガ配信（さとふる）による周知も実施予定。</p>													
取組スケジュール													
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
			★ 事業者向け説明会				★ 広告宣伝の実施						
返礼品の募集、サイト掲載内容（写真・照会文）の改善													
取組結果・実績額等													
前年度に比べ、件数は9814件から11214件と1400件増（114%）、額は202,532千円から295,451千円と92,919千円増（146%）となり、件数、額共に拡大することができた。													
次年度への課題等													
既納税者に対しては、囲い込みためのきめ細やかなアプローチを行うとともに、新規納税者対策としては、本市魅力の積極的情報発信、新規返礼品開発、納税手続きの工夫等を行うなど可能な限りの手段を尽くしていく。													
達成度（今年度）													
達成		達成…取組項目実施完了、数値目標達成 一部達成…取組項目を部分的に完了・次年度継続（持ち越し）、数値目標60%以上 未達成…取組項目未着手、数値目標60%以下											
達成度（5か年）※複数年の取り組みの場合記入													
A		1年目 ～ 4年目	S…前倒しで達成 A…計画期間内に目標達成可能 B…計画期間内の目標達成困難 C…目標、期間の見直し必要あり D…断念、実施不可					5年目 <small>（最終年度）</small>	S…達成（目標以上） A…達成（目標通り） B…達成（途中見直しあり） C…未達成（持ち越し、途中断念等）				

第7次行財政改革大綱進捗管理シート				年度	R3						
課名	財務課		係名	行政管理係							
総合計画での位置づけ	施策体系	施策1 行政運営の効率化									
	施策	(2) 公共施設等を効率的に管理します									
取組名											
財産の有効活用											
取組みの目的											
下田市公共施設等総合管理計画で定められた、更新費用の削減目標達成											
今年度の取組内容											
<ul style="list-style-type: none"> ・旧稲梓診療所跡地の売却  ・統合廃止後の3中学校施設の利活用検討（公有財産有効活用検討委員会等）  ・財産（売却可能土地、長期貸付土地、遊休施設（建物））の活用方針の検討  											
取組スケジュール											
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
											
											
											
取組結果・実績額等											
<ul style="list-style-type: none"> ・旧稲梓診療所跡地の売却…土地の整理が完了、売却／貸付の検討・調整を引き続き進めていく ・統合廃止後の3中学校施設の利活用検討（公有財産有効活用検討委員会等）…具体的な方針決定には至らず ・財産（売却可能土地、長期貸付土地、遊休施設（建物））の活用方針の検討…方針（案）の策定が完了 											
次年度への課題等											
次年度も今年度検討の三つの課題を中心に、公有財産有効活用検討委員会にて引き続き検討を進めていく。活用方針については令和4年度内に策定を終える予定。											
達成度（今年度）											
一部達成		達成…取組項目実施完了、数値目標達成 一部達成…取組項目を部分的に完了・次年度継続（持ち越し）、数値目標60%以上 未達成…取組項目未着手、数値目標60%以下									
達成度（5か年）※複数年の取り組みの場合記入											
単年目標のため該当なし	1年目	S…前倒しで達成 A…計画期間内に目標達成可能 B…計画期間内の目標達成困難 C…目標、期間の見直し必要あり D…断念、実施不可		5年目 (最終年度)	S…達成（目標以上） A…達成（目標通り） B…達成（途中見直しあり） C…未達成（持ち越し、途中断念等）						
	4年目										

第7次行財政改革大綱進捗管理シート							年度	R3				
課名	財務課			係名	行政管理係							
総合計画での 位置づけ	施策体系	施策1 行政運営の効率化										
	施策	(2) 公共施設等を効率的に管理します										
取組名												
公共施設等の適正管理の推進												
取組みの目的												
下田市公共施設等総合管理計画で定められた、更新費用の削減目標達成												
今年度の取組内容												
平成28年に策定した下田市公共施設等総合管理計画を、総務省の要請により今年度中に改訂する。												
取組スケジュール												
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
プロポ 準備		業者 選定	データ収集・整理等 国アドバイザー派遣		骨子案 完成	施設方針の整理			パブコメ等		改訂 完了	
取組結果・実績額等												
プロポーザルにより委託事業者に(株)パスコを選定。総務省の指針に基づき所要の改訂を行うとともに、総務省が実施する「地方公共団体の経営・財務マネジメント強化事業」を活用し、東洋大学大学院の南教授をアドバイザーとして招き、助言を求めた。令和3年度中に改訂完了。												
次年度への課題等												
個別施設計画をより一層実効性のあるものにする。 また、その実現のための方策として公共施設等マネジメントシステムの導入を進める。												
達成度(今年度)												
達成		達成…取組項目実施完了、数値目標達成 一部達成…取組項目を部分的に完了・次年度継続(持ち越し)、数値目標60%以上 未達成…取組項目未着手、数値目標60%以下										
達成度(5か年) ※複数年の取組みの場合記入												
A		1年目 ～ 4年目	S…前倒して達成 A…計画期間内に目標達成可能 B…計画期間内の目標達成困難 C…目標、期間の見直し必要あり D…断念、実施不可				5年目 (最終年度)	S…達成(目標以上) A…達成(目標通り) B…達成(途中見直しあり) C…未達成(持ち越し、途中断念等)				

第7次行財政改革大綱進捗管理シート							年度	R3					
課名	上下水道課			係名	下水道係								
総合計画での 位置づけ	施策体系	施策2 持続可能な財政運営											
	施策	(1) 自主財源の確保に努めます											
取組名													
公共料金等の見直し													
取組みの目的													
健全な下水道事業の経営には、汚水処理に要する経費（維持管理費分）を使用料収入により賄う必要があるが、現在の経費回収率は85.46%となっている。持続可能な事業運営を目指し、料金の見直し等を検討する。													
今年度の取組内容													
公共下水道計画面積（319.30ha）に対して整備済み面積は288.5haであり、整備率は90.4%となっており事業の完了が近づいている。しかし、人口減少や入込客数の減少により接続率が伸び悩み十分な有収水量が確保できていない。このため、令和3年度～令和4年度を接続率向上期間と位置づけ、助成金の拡充等を行い接続率の向上に取り組んでいる。													
取組スケジュール													
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
<p>●広報やSHK、小林テレビ等のメディアを利用し、助成制度の拡充等を周知する。</p> <p>●下水道指定工事人総会 開催</p> <p>●とうぎゅう、マックスバリュ等で ●下水道の日 キャンペーン 実施 下水道接続相談会の実施 パネル展開催</p> <p>●個別訪問による、接続のお願い</p>													
取組結果・実績額等													
公共下水道接続改造費助成金の拡充を行ったことで、令和2年度助成金使用件数は2件であったが、令和3年度は12件と増加した。これらの取組により、接続率は令和2年度71.8%から令和3年度73.2%に増加し、一定の効果があったと考えられる。													
次年度への課題等													
引き続き公共下水道接続改造費助成金の拡充を令和4年度末まで行うが、接続率は依然全国平均値と比べ低い状況であり、抜本的な接続率の向上につながる取組がない。													
達成度（今年度）													
達成		達成…取組項目実施完了、数値目標達成 一部達成…取組項目を部分的に完了・次年度継続（持ち越し）、数値目標60%以上 未達成…取組項目未着手、数値目標60%以下											
達成度（5か年）※複数年の取組みの場合記入													
A		1年目 ～ 4年目	S…前倒しで達成 A…計画期間内に目標達成可能 B…計画期間内の目標達成困難 C…目標、期間の見直し必要あり D…断念、実施不可					5年目 (最終年度)	S…達成（目標以上） A…達成（目標通り） B…達成（途中見直しあり） C…未達成（持ち越し、途中断念等）				

第7次行財政改革大綱進捗管理シート								年度	R3			
課名	産業振興課				係名	施設係						
総合計画での 位置づけ	施策体系	施策2 持続可能な財政運営										
	施策	(1) 自主財源の確保に努めます										
取組名												
公共料金等の見直し												
取組みの目的												
集落排水事業の健全化を図るため、使用料の適正化を検討する。												
今年度の取組内容												
<ul style="list-style-type: none"> ・料金改定資料の整理 ・改定時期の検討 												
取組スケジュール												
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
				関係課（上下水道課）と調整								
				データ収集・整理等								
取組結果・実績額等												
<p>地方公営企業法の全部適用及び令和6年度から上下水道課に移管する事について、政策会議で方針決定したため、地方公営企業会計移行支援業務（2年債務）により、固定資産調査・評価に着手したほか、予算・勘定科目の検討や条例・規則の整備も並行して実施。</p> <p>公営企業会計適用により財務内容の明確化を図るとともに、使用料金の改定について検討する。</p>												
次年度への課題等												
<p>令和3年度決算資料を含めて作業を進め、令和3年度末の財務諸表を作成し、会計システムの導入と併せて、予算・勘定科目を整理していく。</p> <p>財務諸表の作成により減価償却費等が算出されるため、事業の見直しを作成しながら使用料改定の検討を進める。</p>												
達成度（今年度）												
一部達成			<p>達成…取組項目実施完了、数値目標達成</p> <p>一部達成…取組項目を部分的に完了・次年度継続（持ち越し）、数値目標60%以上</p> <p>未達成…取組項目未着手、数値目標60%以下</p>									
達成度（5か年）※複数年の取り組みの場合記入												
A		1年目 ～ 4年目	S…前倒しで達成 A…計画期間内に目標達成可能 B…計画期間内の目標達成困難 C…目標、期間の見直し必要あり D…断念、実施不可	5年目 <small>（最終年度）</small>				S…達成（目標以上） A…達成（目標通り） B…達成（途中見直しあり） C…未達成（持ち越し、途中断念等）				

第7次行財政改革大綱進捗管理シート							年度	R3				
課名	環境対策課				係名	清掃センター						
総合計画での位置づけ	施策体系	施策2 持続可能な財政運営										
	施策	(1) 自主財源の確保に努めます										
取組名												
公共料金等の見直し												
取組みの目的												
ごみ持込手数料の見直し												
今年度の取組内容												
平成19年度以降見直されておらず処理費用に見合ったものとなっていないごみ持込手数料を改正する。												
取組スケジュール												
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
新料金の検討、資料収集						政策会議	新たな課題解決のための検討					
取組結果・実績額等												
課題解決のために取り組み、新料金（案）を政策会議に上げるも、新たな課題を指摘していただき検討中。												
次年度への課題等												
新たな課題は家庭系ごみと事業系ごみの相互混入の話であり、解決に向けて高いハードルがある。												
達成度（今年度）												
未達成		達成…取組項目実施完了、数値目標達成 一部達成…取組項目を部分的に完了・次年度継続（持ち越し）、数値目標60%以上 未達成…取組項目未着手、数値目標60%以下										
達成度（5か年）※複数年の取り組みの場合記入												
A		1年目 ～ 4年目	S…前倒しで達成 A…計画期間内に目標達成可能 B…計画期間内の目標達成困難 C…目標、期間の見直し必要あり D…断念、実施不可				5年目 <small>（最終年度）</small>	S…達成（目標以上） A…達成（目標通り） B…達成（途中見直しあり） C…未達成（持ち越し、途中断念等）				

第7次行財政改革大綱進捗管理シート								年度	R3				
課名	財務課				係名	行政管理係							
総合計画での 位置づけ	施策体系	施策2 持続可能な財政運営											
	施策	(1) 自主財源の確保に努めます											
取組名													
施設使用料の適正化													
取組みの目的													
受益者負担の適正化や公平性確保													
今年度の取組内容													
<ul style="list-style-type: none"> ・ コロナ禍による各施設の使用料収入への影響調査 ・ 市内の社会・経済情勢を念頭に置き、個別施設計画の内容も踏まえ、使用料見直しの時期を検討 													
取組スケジュール													
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
使用料収入等データ収集・整理等								見直し時期等の検討					
取組結果・実績額等													
以前としてコロナ禍の影響もあり、運営面を考慮して利用料金の改定については未着手となった。													
次年度への課題等													
国の行動制限も終了し、各施設の営業日数もコロナ以前に戻りつつあるため、引き続きデータを収集し、検討する。													
達成度（今年度）													
未達成		達成…取組項目実施完了、数値目標達成 一部達成…取組項目を部分的に完了・次年度継続（持ち越し）、数値目標60%以上 未達成…取組項目未着手、数値目標60%以下											
達成度（5か年）※複数年の取り組みの場合記入													
A		1年目 ～ 4年目	S…前倒しで達成 A…計画期間内に目標達成可能 B…計画期間内の目標達成困難 C…目標、期間の見直し必要あり D…断念、実施不可					5年目 <small>（最終年度）</small>	S…達成（目標以上） A…達成（目標通り） B…達成（途中見直しあり） C…未達成（持ち越し、途中断念等）				

第7次行財政改革大綱進捗管理シート							年度	R3					
課名	財務課			係名	行政管理係								
総合計画での 位置づけ	施策体系	施策2 持続可能な財政運営											
	施策	(2) 効率的な財政運営を図ります											
取組名													
補助金支出の適正化													
取組みの目的													
補助金支出による効果の最大化。過大な補助金支出の抑制。サンセット方式の徹底													
今年度の取組内容													
<ul style="list-style-type: none"> ・補助金支出の適正化指針改訂（6月）、担当課による評価調書作成（6月～7月） ・行革ヒアリング実施（8月） ・評価調書公表（9月～10月） ・評価調書更新※新年度予算、議会終了後（3月） 													
取組スケジュール													
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
		適正化指針改訂		ヒアリング実施							評価調書更新		
		評価調書作成			評価調書公表								
取組結果・実績額等													
取組予定通り実施済み。													
次年度への課題等													
引き続き補助金支出の適正化に向けて取組を進める。													
達成度（今年度）													
達成		達成…取組項目実施完了、数値目標達成 一部達成…取組項目を部分的に完了・次年度継続（持ち越し）、数値目標60%以上 未達成…取組項目未着手、数値目標60%以下											
達成度（5か年）※複数年の取組みの場合記入													
単年目標のため 該当なし		1年目 ～ 4年目	S…前倒しで達成 A…計画期間内に目標達成可能 B…計画期間内の目標達成困難 C…目標、期間の見直し必要あり D…断念、実施不可					5年目 <small>（最終年度）</small>	S…達成（目標以上） A…達成（目標通り） B…達成（途中見直しあり） C…未達成（持ち越し、途中断念等）				

第7次行財政改革大綱進捗管理シート							年度	R3					
課名	環境対策課				係名	清掃センター							
総合計画での 位置づけ	施策体系	施策1 行政運営の効率化											
	施策	(2) 公共施設等を効率的に管理します											
取組名													
ごみ処理施設の更新整備													
取組みの目的													
南伊豆地域広域ごみ処理事業の推進													
今年度の取組内容													
1市3町によるごみ処理施設の更新整備及び共同処理について協議・検討を進めていく。													
取組スケジュール													
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
ごみ処理基本構想再策定						一部事務組合準備室 設立準備							
地元区説明会			循環型社会形成推進地域計画策定						地域計画提出				
市民説明会													
取組結果・実績額等													
<ul style="list-style-type: none"> ・広域ごみ処理基本構想を策定し、1市3町間で合意した事項を文書で取り交わした。 ・共同処理体制の構築に向けた体制を整えた。 													
次年度への課題等													
<ul style="list-style-type: none"> ・一部事務組合の設立手続（各種調整） ・共同処理に向けた各種調整 													
達成度（今年度）													
達成		達成…取組項目実施完了、数値目標達成 一部達成…取組項目を部分的に完了・次年度継続（持ち越し）、数値目標60%以上 未達成…取組項目未着手、数値目標60%以下											
達成度（5か年）※複数年の取組みの場合記入													
A		1年目 ～ 4年目	S…前倒しで達成 A…計画期間内に目標達成可能 B…計画期間内の目標達成困難 C…目標、期間の見直し必要あり D…断念、実施不可					5年目 <small>（最終年度）</small>	S…達成（目標以上） A…達成（目標通り） B…達成（途中見直しあり） C…未達成（持ち越し、途中断念等）				

第7次行財政改革大綱進捗管理シート								年度	R3				
課名	財務課				係名	財政係							
総合計画での 位置づけ	施策体系	施策2 持続可能な財政運営											
	施策	(2) 効率的な財政運営を図ります											
取組名													
統一基準による新地方公会計制度の整備													
取組みの目的													
総務省の定めた統一的基準による、新地方公会計制度の整備に基づく財務状況の把握、資産の管理を目的とする。													
今年度の取組内容													
令和3年度末までに統一的基準による財務書類の作成を行う。													
取組スケジュール													
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
	各課資料提供			水道・下水道 連結資料提供			一組・公社 連結資料提供						
固定資産台帳調製				非資金取引調整			確認・調整		確認・調整				
下田市公営企業会計以外の財務書類作成										連結財務書類			
取組結果・実績額等													
年度当初に計画し取組スケジュールとほぼ同じ見込みで予定通り財務書類を作成することができた。													
次年度への課題等													
他団体でも課題となっているケースが多く見受けられるが、作成が完了しても分析及び活用に生かし切れていないことが多く当市でも同様の課題を感じている。													
達成度（今年度）													
達成		達成…取組項目実施完了、数値目標達成 一部達成…取組項目を部分的に完了・次年度継続（持ち越し）、数値目標60%以上 未達成…取組項目未着手、数値目標60%以下											
達成度（5か年）※複数年の取り組みの場合記入													
A		1年目 ～ 4年目	S…前倒しで達成 A…計画期間内に目標達成可能 B…計画期間内の目標達成困難 C…目標、期間の見直し必要あり D…断念、実施不可					5年目 <small>（最終年度）</small>	S…達成（目標以上） A…達成（目標通り） B…達成（途中見直しあり） C…未達成（持ち越し、途中断念等）				